



真保家の田んぼ



今日の角田山と弥彦山 雪なく晴天です

二十四節気 **小 寒** しょうかんー 寒の入り
これから一年で一番寒い時期に入ります

新年明けましておめでとうございます。

今年も新潟のお米をご最厚くださいますよう、お願い申し上げます。

今年の年末年始は、雪が降らず、雪かきの心配が無く、落ち着いて過ごせるかなと思っていた矢先の地震でした。
被災地の一日も早い復興を祈るばかりです。

私が住んでいる新潟市西区も農作業小屋の倒壊、道路の陥没、液状化等の被害が多くありました。
地震が発生した際、私は家族で近所に住む叔母の家に行っておりました。
叔母の家は、海のすぐ近くの為、急いで車に乗り込み、高台にある私の家まで急いで避難しました。

近年の全国各地での災害をニュースで観る度に、いつ自分の身に降りかかってもおかしくは無いと思っておりましたが、実際に自分達が避難をするといった経験は今回が初めてでした。
今回の震災で、今一度家族で災害が起きた場合、避難場所やこういった行動を取るべきかの共有をしました。

◎◎ 餅つきに参加しました ◎◎



蒸したもち米を臼へ移します



餅つき開始



完成したつきたてのお餅

先月の30日、当社近くの**阿部農園さん**の餅つきに参加しました。

長男は、**保育園で餅つき大会**があった日に**大雪**が降り、保育園を休ませたため、行事に参加できませんでした。

そのため、長男に餅つきをさせてあげたいと思い、2人でお邪魔させてもらいました。当日は20名程集まり、大変賑やかで楽しい時間を過ごすことができました。

研いだもち米は前日の晩から**浸漬**させておき、当日、**1時間程度蒸して**、蒸し上がれば臼に移します。

最初はつかずに大人の手で体重をかけて、杵でぐいぐいと潰していきます。もち米全体を潰すことができたなら、いよいよ**餅つきがスタート**。

長男も楽しそうに餅つきをしていました。

もち米の粒感が無くなり、全体が滑らかになったら、完成。

1回目の餅つきが終わったら、皆でつきたてのお餅を食べさせてもらいました。**お雑煮、納豆、大根おろし、きな粉、あんこ**と様々用意して頂き、大変美味しく頂きました。

時間の関係で私は1回目の餅つきで、帰宅しましたが、この日は**3升**のもち米を**3回**ついたそうです。

私も餅つきは**保育園の行事**で経験した程度なので、非常に勉強になりました。大人になってから経験してみて、想像している倍以上、**いい運動**になるし**きつい作業**だと体感しました。

今は餅つきをする家庭は、だいぶ少ないと思います。お金を出せば、手間や労力をかけず色々出来たものが買える時代ですが、餅つきに関わらず、可能な限りこういった**文化や行事**が、途絶えず**受け継がれて**いってほしいなと感じた年末でした。



お雑煮を食べる長男